

JIP-LINER 線形座標計算システム

【概要】 JIP-LINER は、直橋から複雑なランプを含む形状の橋梁、さらに広く一般道路の座標計算にも対応しています。計算結果の出力の他に、チェックリストや基準線に着目した座標、単距離の出力など、計算結果を確認しやすい形式で表示できます。

- 【特長】**
- ①橋梁や道路の線形の予備計算、座標計算、ハンチ計算、舗装厚計算、線形図の作成を行います。
 - ②平面図、線形計算、ハンチ計算(または舗装厚計算)を考慮した座標テーブルを作成できます。
 - ③線形マスターファイルを通じて、以下の製品に結果が連動できます。
 - ◆JIP-SPACER(任意形立体骨組の断面力解析システム)
 - ◆HyBRIDGE/設計(鋼桁橋設計システム)
 - ◆HyBRIDGE/DRAFT-B(鋼箱桁橋製図システム)
 - ◆HyBRIDGE/DRAFT-I(鋼桁橋製図システム)
 - ④任意の測点での断面図を描画し、幅員が確認できます。
 - ⑤補助ダイアログを使ったデータ作成と、テキスト形式での直接編集ができます。編集した桁配置のデータは、画面の下半分の平面図ですぐに確認できます。
 - ⑥視覚的に確認できる平面図により、データ作成のミスを防ぎます。
 - ⑦線形一般図などの出力ができます。
 - ⑧図面は DXF ファイルに出力できます。
 - ⑨さまざまな形式で表示とファイル出力(テキスト、カンマ区切りテキスト形式)ができます。

【製品価格】

| | | 税込 | 税抜 |
|-------------------------|---------|-----------|-----------|
| 使用許諾料 | 1 ライセンス | 770,000 円 | 700,000 円 |
| 追加ライセンス料 | 1 ライセンス | 115,500 円 | 105,000 円 |
| サポートサービス料 ^{※1} | 年間(必須) | 55,000 円 | 50,000 円 |

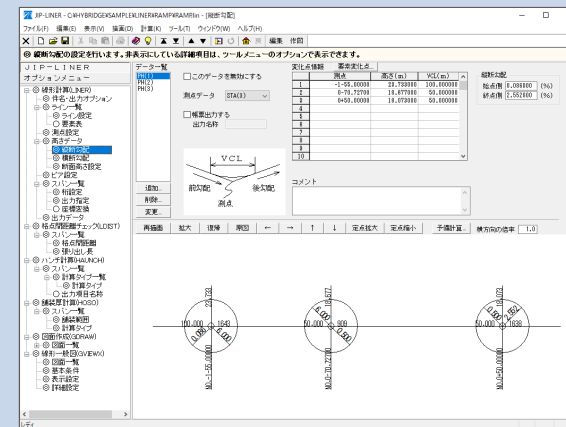
※1 サポートサービス料には、問合せサポートおよびマイナーバージョンアップ料が含まれています。

【制限】

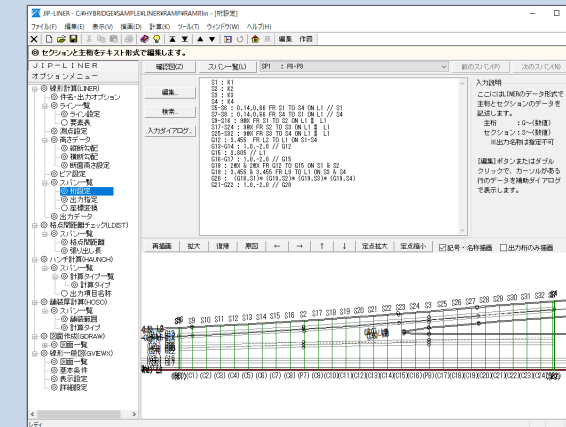
| | | | |
|---------|-------|---------|-----------|
| ライン+主桁数 | 100 本 | スパン数 | 90 スパン |
| 要素数 | 50 要素 | セクション数 | 500 本/スパン |
| 測線数 | 50 本 | 縦横断変化点数 | 50 点 |
| ピア数 | 500 本 | | |

【動作環境】 Windows 8.1/10/11
Microsoft®, Windows®は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

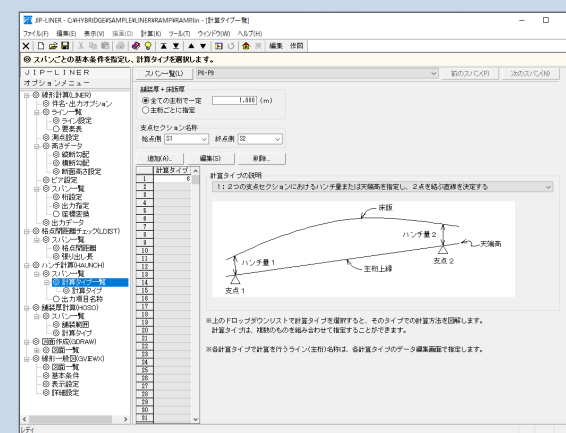
【画面例】



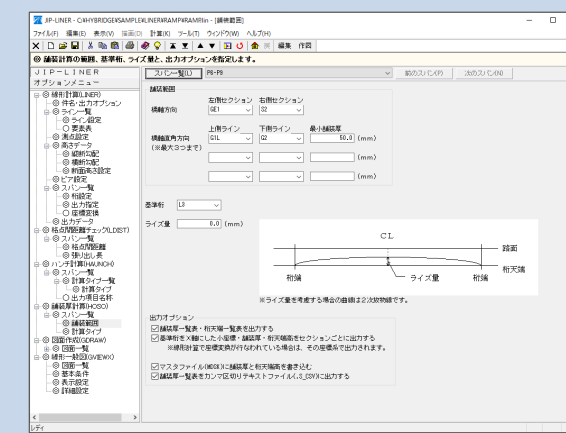
線形計算/高さデータ-縦断勾配



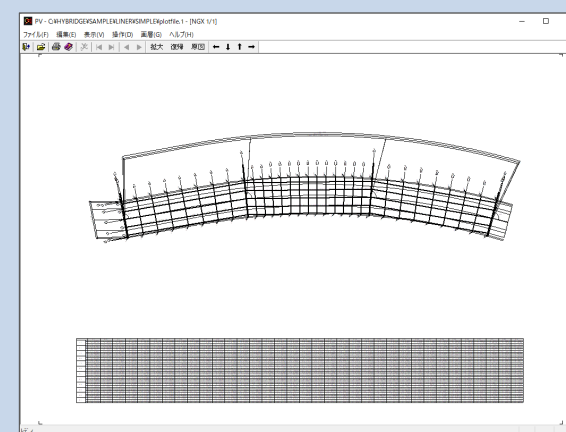
線形計算/スパン一覧-桁設定



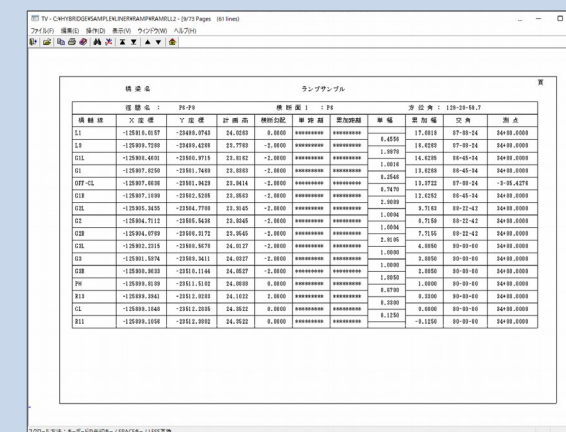
ハンチ計算/スパン一覧-計算タイプ一覧



舗装厚計算/スパン一覧-舗装範囲



計算/図面作成



計算/LINER 帳票

